

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践について、初任者研修として、3ヶ月施設長が、理念について話し、意識付けているが、以降理念について、話し合う機会が少なく共有、実践に至っていない	ケアについて、振り返る又、各フロアでのケアに対しての取り組み、目標、情報交換、理念に立ち戻っての職員間の話し合いといった場を設け、必要に応じてはミーティングの回数を増やす	全体会議以外にも、フロアミーティング等の場を設け、ケアに対する職員間の共有、意識付けを図っていく	6ヶ月
2	40	食事を楽しむことのできる支援について、現状、食事の下準備・片付けといった内容は実践されているが、利用者・職員と一緒に食事を摂るといった段階までは至っていない	職員と利用者が一緒に食事を摂る事により、利用者との団欒、信頼関係の構築、交流を図る	タイムスケジュールの見直し、目標に向けて、既に実践・調整を行っている段階	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。